

## 第6回 中板橋駅周辺地区まちづくり協議会 議事要旨

開催日時 : 令和8年3月5日(木) 19:00~20:30  
会場 : 仲町地域センター 第2レクリエーションホール  
参加者 : 委員 13名  
事務局 : 板橋区まちづくり推進室鉄道立体化推進課 5名  
事務局補助 : 株式会社日本インシーク 3名  
傍聴者 : 1名

---

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

〔会長〕

本日はお忙しい中、第6回中板橋駅周辺地区まちづくり協議会にご参加いただき、感謝申し上げます。

1月に開催された第5回まちづくり協議会では、まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の内容やキャッチフレーズについて、ご意見をいただきました。

本日は、引き続きキャッチフレーズの検討を行った後、事務局より令和8年度の活動内容について説明がある。

委員の皆さまには、前回と同様に活発な意見交換をしていただき、実りある時間にしていただきたいと思います。よろしくようお願い申し上げます。

### 3. 議事

#### 議題

- (1) 今回の内容と今後のスケジュール(案)について
- (2) 第5回協議会の振り返り
- (3) (仮称)まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の検討
- (4) まちづくり協議会だより〔第3号〕の発行に向けて
- (5) アンケート調査〔第2回〕の実施に向けて
- (6) 地域懇談会について
- (7) 分科会の設置(案)について
- (8) 現場見学会について

(1) 今回の内容と今後のスケジュール(案)について

(2) 第5回協議会の振り返り

(3) (仮称)まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の検討

<㈱日本インシークより資料1~3について説明>

<全体ワークショップを実施>

【検討】「キャッチフレーズ」について

〔委員〕

- ・「活気あふれる」は大山で使っているか。

〔株日本インシーク〕

- ・大山で使っているというわけではなく、前回、中板橋と大山を比べると、どちらかといえば、大山の方が活気があるため、中板橋には、「活気」よりもふさわしい言葉があるのではないかという意見があった。中板橋らしさを表すのであれば、「あたたかい」などの言葉も、前回残したいという意見もあった。その辺も含めて意見をいただきたい。

「活気」を消そうということではなく、前は、短くしたいという意見もあり、どんどん削っていったが、削りすぎたという意見もあったので、「活気あふれる」を残した上で、さらにもう一つ何か言葉を入れたらどうかとか、そういった意見でも全然構わないと思う。

〔委員〕

- ・「やさしい」など、いろいろな言葉があるが、平仮名が長くなってしまうため、文字的には「活気」が良いと思う。
- ・今回決定するわけではないと考えて良いか。

〔株日本インシーク〕

- ・おっしゃる通り、最終的には1年後にマスタープランという形で取りまとめる。
- ・今回は、ニュースやアンケート、地域懇談会で、地域の皆さまに現在の基本構想の体系（案）という形でお見せする時の、今の段階のキャッチフレーズとなる。

〔委員〕

- ・「活気あふれる」を「笑顔あふれる」にしてはいかがか。中板橋は、お惣菜が安いというのもキャッチフレーズなので、みんなそれが嬉しくて笑顔をあふれて街を歩いている。大山は、ビルができて風も強く、大変だと思う。

〔委員〕

- ・「桜並木」を残したい。1本の桜のイメージになってしまう。

〔委員〕

- ・桜の木は、だいぶ枯れてしまっている。区の方針・予算もあると思うが、桜にも種類が色々あるため、もっと長持ちする品種があると良い。

〔事務局〕

- ・ソメイヨシノは、桜の中でも非常にデリケートで、少し傷つけるとそこから腐食してしまうこともある。桜の品種によっても違いがあるため、そのような検討も今後、土木部で進めているという話を聞いている。

〔委員〕

- ・地域の桜であれば今の桜が良いが、これから周りのまちが一つになって立体化

が実現されると、桜で人を呼ぶということには大きな力があると思う。  
河津桜を植え、桜が咲く期間を長くすると商店街が喜ぶと思う。

〔事務局〕

- ・石神井川の通行空間整備ということで、土木部が中心となり検討を進めている。桜が老朽化していることについては、土木部の方で課題意識は持っている。数年前から街路樹等について、樹木医による樹木調査も取り入れ、それらの調査等をふまえ、改めて実態調査を行い、方向性をつくり上げている最中だと聞いている。いただいたご意見は、土木部にもお伝えさせていただく。

〔委員〕

- ・中板橋は交通の便がすごく良い。駅から近く、川越街道・環七・中山道・高速道路からのアクセスも良い。電車に乗って石神井川の桜を見に来る方が大勢いる。
- ・桜を活かすように、桜が長持ちして、みんな喜ぶようにしたい。

〔株)日本インシーク〕

- ・これまでに頂いたご意見を整理させていただくと、「桜」と「桜並木」のどちらが良いという話と「活気」なのか「笑顔」なのかという話がある。
- ・前回の結果を改めて見ると、なくなった言葉が5つある。「桜並木」の「並木」は、なくなったが、「桜」に集約されているため、残っている。
- ・「人」についても「にぎわい」に含まれるという意見だったため、残っている。
- ・「緑」も「桜」があれば良いという意見があり削除した。
- ・「にぎわい」も「活気」に変わったため大丈夫だと思う。
- ・「あたたかい」だけ、ただただ消えてしまっているため、これがどこかに含まれているかは、気になるところである。

〔委員〕

- ・「活気あふれる」は無くしたいと思う。活気があるということは、危ない感じもする。そのため、「笑顔あふれる」も良いが、人が気を張らないでリラックスして過ごせるという意味で、「憩いのまち」が良いと思う。

〔委員〕

- ・短いのがキャッチフレーズだと思うが、やはり「活気あふれる」等があり、どのようなまちなのかを考えた時に、「やさしい」や「あたたかい」など、まちの前に単語があった方が、キャッチフレーズとしてはわかりやすいと思う。

〔株)日本インシーク〕

- ・前回も説明があったが、ときわ台と上板橋のキャッチフレーズでは、例えばときわ台は「やさしいまち」、上板橋は「楽しいまち」のように、そのまちを象徴するような言葉になっているため、中板橋がどんなまちなのかと言ったときに、「あたたかいまち」、「やさしいまち」、「憩いのまち」などがあると、確かにわかりやすいと思う。
- ・キャッチフレーズが長いかという議論は、人それぞれ考えがあると思うが、上板橋やときわ台と比べるとかなり短く、決して今の案が長いわけではないため、その辺はあまり気にしなくても良いと思う。
- ・このまちを表す想いの言葉をちゃんと詰め込められていることが一番大事。

- ・無理して短くするよりは、必要な言葉、例えば「活気」が良い、「笑顔」に変えたい、「あたたかい」や「やさしい」、「憩い」を復活させた方がいいという意見もあったため、併記するという方向でも構わない。
- ・誰かの想いが削られるよりは、残ってた方が良くと思う。

〔委員〕

- ・中板橋は商店街が南北にあるので、やはり、そこで商店街という意味では「活気」を入れたい。

〔株日本インシーク〕

- ・おそらく前回も似たような議論があったと思うが、「あたたかい」や「憩い」が良いと思う人と、「活気」が良い人の2つの側面があると思う。そのようであれば、両方残した方が皆さまの意見が反映されたことになるように思うがいかがか。

〔委員〕

- ・大山はチェーン店等が多いが、中板橋は個人商店が頑張っているため、それを「活気ある」としてしまうのは違う気がする。
- ・むしろ、その個人商店が地元の人と長年築いてきた関係を守ってるところが中板橋の良いところだと思う。そのため個人的には、「活気」という言葉には非常に抵抗がある。

〔委員〕

- ・商店街の現状から言うと、確かに今おっしゃったようなところはあるが、将来的に見ると、どこの商店街も同じだと思うが、後継者の問題などがあり、大変な時である。
- ・私が子どもの頃は、300近くあった店舗数が、今は120～130位になっている。

〔株日本インシーク〕

- ・おそらく皆さまの中でも色々な意見があると思うが、地域の方も色々な意見を持っていると思う。
- ・言葉を消してしまうと、地域の方の意見を聞けないため、今回は残しておいて、「活気」は違うなどの意見が多ければ再考するという形でも良いと思う。
- ・今回は決定ではなく、あくまで中間の段階で地域の皆さまに意見聞いてみて、その結果を踏まえて来年度修正するチャンスはあるため、そういった方向はいかがか。

<委員一同賛成>

〔株日本インシーク〕

- ・その時の案について、3箇所順番に確認したい。
- ・まず「桜」と「桜並木」については、どちらが良いか。

〔委員〕

- ・「石神井川の桜がつなぐ」のフレーズは、とてもわかりやすいと思うので、そのまま良いと思う。

〔株日本インシーク〕

- ・おそらく、「つなぐ」の中に「並木」も含まれていると思う。「並木」があった方が良いという貴重な意見もあったが、とりあえず今回は、「桜がつなぐ」として、地域に意見を聞くということによろしいか。

<委員一同賛成>

〔株日本インシーク〕

- ・続いて、「活気あふれる」は「笑顔あふれる」の方が良いという意見があったが、こちらはいかがか。

〔委員〕

- ・両方入れて「活気があってあたたかい」等はいかがか。

〔委員〕

- ・「元気な」のように短くしたい。長すぎると、くどいと思う。

〔委員〕

- ・中間をとって、「笑顔あふれる憩いのまち」としてはいかがか。桜とかけて、「笑顔満開」も良いと思う。

〔株日本インシーク〕

- ・今後、具体的な内容を検討していく方針などに、「活気」や「あたたかい」などを散りばめていくこともできるかと思う。

〔委員〕

- ・「活気」は商店街やその活性化を表す言葉の一つだと思う。
- ・「笑顔」は住民の住み良いまち・人と人とのふれあえるやさしいまちということで、少し意味合いが違うと思う。
- ・色違いの旗を2つ作り、その時々で旗の出し方を変えていく方法もあると思う。

〔委員〕

- ・2つを合わせて「笑顔で活気あふれるまち」はいかがか。

〔委員〕

- ・「笑顔」を入れても、「活気」を入れても文句を言う人はいないと思う。

〔委員〕

- ・どちらの言葉も系統が同じで役割が被っている気がする。

〔株日本インシーク〕

- ・今まで「活気あふれる」を使いたいという意見がそれなりにあったので、「活気あふれる ●●●まち」とするのがおさまりは良いと思う。「●●●」の部分の意見としては、これまで「憩い」や「あたたかい」などが出ている。

〔委員〕

- ・言葉を選ぶのは難しく、アイデアが必要なため、この中では、今まで出てきた案が精一杯だと思う。もっと良い言葉を考えてとなると、外に募集しなければならぬと思う。
- ・今まで出てきた意見の中では、「笑顔で活気あふれる」が一番ぴったりくると思う。

〔委員〕

- ・「笑顔で活気あふれる」が非常に良いと思う。「石神井川の桜がつなぐ 笑顔満開 活気あふれるまち なかいた」だと若い人は来たい・このまち良いと感じると思う。

[委員]

- ・「活気あふれるまち 笑顔のなかいた」としてはいかがか。

[㈱日本インシーク]

- ・「石神井川の桜がつなぐ 笑顔満開 活気あふれるまち なかいた」や「活気あふれるまち 笑顔のなかいた」という案が出てきたところであるが、皆さまいかがか。

[事務局]

- ・地域の住民の方にこれからアンケートや地域懇談会で、直接意見を聞くことを踏まえた上で、どんなフレーズで聞いてみたいかという視点で考えると、もしかしたら見方がすこし変わるかもしれない。

[㈱日本インシーク]

- ・最後の方に出てきた意見としては、「笑顔満開 活気あふれるまち なかいた」、「笑顔で活気あふれるまち なかいた」、「活気あふれるまち 笑顔のなかいた」そういう案が出てきているが、どの案で地域の方々に意見を聞きたいか。

[事務局]

- ・実際、ときわ台は、「となりどうし きずな深め わだいを共有できる おしゃれなまち ときわ台」が当時の原案だった。「おしゃれなまち」で地域懇談会やアンケートで意見を聞いたところ、ときわ台はおしゃれというのにはふさわしくないのではないかという意見が多く、私たちも驚いた。
- ・ときわ台では、最終的に第9回目の協議会で、「おしゃれ」を「やさしい」に変えて、ようやくそこで落ち着いた。その「やさしい」に決めた意味は、「東武東上線の踏切」などでイライラしてしまう気持ちを、例えば、鉄道が立体化された時には、将来みんな優しい気持ちになろうとか、安心安全なまちになると優しい気持ちになるのではないかと、にぎわいとか、様々な視点で考えた時に、やさしさは大切という意見を協議会委員の方々からいただき、そこで最終的に「やさしい」に決まった。
- ・来年度も、言葉を変えるチャンスはある。地域懇談会やアンケート調査を踏まえて、皆さまが個人でそれぞれ思っている中板橋のイメージと、地域が考えているイメージにどれくらいギャップがあるのか、共感してもらえるのかといった視点でまとめていただくと良いと思う。
- ・ちなみに、上板橋は、「活気と 魅力あふれ いつまでも暮らし続けたい 楽しいまち」で地域の共感を得られたようで、キャッチフレーズについての言及はあまりなかった。
- ・「笑顔満開」や「活気」、「憩い」など様々な意見があるが、今ご紹介した視点でも考えただければと思う。

[委員]

- ・私は住宅街に住んでいるため、「住みやすい」というのは何となくイメージとして

ある。住宅街からみると「やさしい」や「笑顔」よりも「住みやすい」が良い。

- ・上板橋やときわ台の話を聞いて、中板橋はどうかと考えると、物価が安く、住宅街に大きな道路ないので交通的に子ども達も割と安心していられるという意味合いからすると「住みやすい」と思う。

〔委員〕

- ・住宅街と商店街両方いれると「笑顔と活気」になると思う。商店街に活気があると住みやすさにもつながると思う。

〔委員〕

- ・将来10年後を考えた時、大山の場合は、遊座大山とハッピーロードがつながって、商店街がにぎやかになる。
- ・中板橋の駅周辺は、仲町、中板橋、弥生町が一緒になるため、将来的には、良い商店街ができると思う。

〔株日本インシーク〕

- ・これまでの意見をふまえると、「笑顔」と「活気」を併記するという話だと思う。その時に、「笑顔満開 活気あふれるまち」とするか、「笑顔で活気あふれるまち」とするかなど、どのような表現にするかの問題だと思う。

〔委員〕

- ・「活気あふれる 笑顔満開 なかいた」はいかがか。

〔委員〕

- ・商店街に住んでいる方と住宅街に住んでいる方で表現が違って当たり前だと思う。もしキャッチフレーズが長くなってしまいうるのであれば、「石神井川の桜がつなぐ」は、川は一つしかないので、「桜並木がつなぐ」とかにして、商店街と住宅街の言葉それぞれを入れるようにすれば良いと思う。
- ・キャッチフレーズの下にはテーマが4つあり、テーマ1は道路管理、テーマ2は商業、テーマ3は住宅街、テーマ4は地域全体ということで、テーマを含めたマスタープランを作っていくということなので、間をとって商業と住宅街それぞれを象徴するフレーズ両方を入れたら良いと思う。
- ・暮らしやすいということは、物価が安い、人当たりが良いなど、商業地域の協力がそれなりにあると思う。

〔株日本インシーク〕

- ・商店街の話と、住環境の話はやはり併記した方が良いというご意見があったが、その方向は、皆さまよろしいか。

<委員一同賛成>

〔株日本インシーク〕

- ・これまでに、商業系では、「にぎわい」、「活気」、「笑顔」などの意見がでており、住宅系では、「憩い」、「あたたかい」、「笑顔満開」等の意見が出ているが、どの言葉で地域の方々に意見を聞くかという話である。
- ・「石神井川」については、あるから長すぎるということはないと思う。

〔委員〕

- ・キャッチフレーズを見た地域の住民の皆さまからここをこう変えた方が良いという意見が後で出るのであれば、とりあえず、例えば「活気あふれる 住みやすいまち なかいた」などとして、一度取りまとめて、意見を踏まえて再検討してはいかがか。

〔㈱日本インシーク〕

- ・今まで「笑顔」を使いたいという意見もかなりあったため、今の段階では多少長くても良いと思うので、「活気と笑顔あふれる ●●●なまち なかいた」とする方向で、「●●●」の部分は「憩い」、「住みやすい」、「あたたかい」などの意見があるがいかがか。
- ・「活気」と「笑顔」は商店街の商売をしている方と利用者両方を含むと思う。

〔委員〕

- ・私は今、個人的にはとても住みやすいので、住みやすいまちが良い。

〔委員〕

- ・商業はにぎわいがあって笑顔があふれているということは住みやすさにつながると思う。

〔委員〕

- ・中板橋は、池袋や大山が近く、そこに行けば何でも事足りる。そのため、住んでいる方が中板橋の中で、このお店があるからここに行きたいとかそういったところを大事にしたい。
- ・昔からあるお店や公園などの良さをどこかで打ち出せればと思う。
- ・中板橋に留まっている、このまちで全部解決できる安心感を打ち出したいので、「憩い」が良いと思う。

〔委員〕

- ・「憩い」では、ピンとこないと思う。

〔㈱日本インシーク〕

- ・ピンとくるかをアンケートで聞くということである。

〔委員〕

- ・住みやすいと憩いを感じられると思うので「住みやすい」が良いと思う。

〔委員〕

- ・「憩い」と「住みやすい」は意味合いが違うと思う。どちらもアンケートで聞けると良いと思う。

〔㈱日本インシーク〕

- ・前回の協議会では、周辺の地区と差別化を図りたいという意見があったので、そういった視点も含めて、「住みやすい」と「憩い」どちらが良いか検討いただければと思う。
- ・「住みやすい」の方が良いという意見の方が少し多いので、とりあえず「住みやすい」にしようと思うがいかがか。

<委員一同賛成>

〔株日本インシークより総括〕

地域懇談会や、アンケート、ニュースを通して、地域の方々からの意見を伺うキャッチフレーズは「石神井川の桜がつなぐ 笑顔と活気あふれる 住みやすいまち なかいた」とする。

(4) まちづくり協議会だより[第3号]の発行に向けて

(5) アンケート調査[第2回]の実施に向けて

(6) 地域懇談会について

<事務局より資料4～資料6について説明>

(7) 分科会の設置(案)について

(8) 現場見学会について

<事務局より資料1、資料7について説明>

#### 4. 閉会